

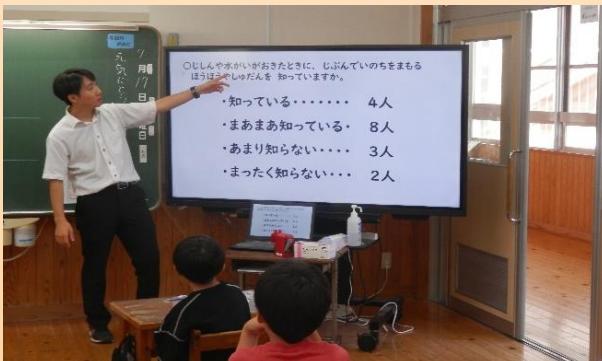
授業実践の記録

2年 特別活動

「みのまわりのきけんを見つけよう」

- ・地震が起きたときの、教室内の危険個所を考える。
- ・環境整備の観点から、教室内の危険個所を見付けることができる。
- ・落下物や倒れてくるものが危ないということを捉えることができる。

授業の様子



児童に対して行った事前アンケートの結果を導入時に提示。本時の内容について、児童の興味・関心を高める導入の工夫を実施



避難訓練を振り返り、避難時の約束は何かをペアで話し合い、確認することを通して、地震について知っていることを共有



教室の中で、危ないものや場所を考えるなど、友達の考えを聞いたり、自分の意見を話したりするなど、意見交流をする時間を確保



教室の中を見て回り、友達と危ないものがないか、危ない場所はないかを共有し、「なぜ危ないのか」を考え、伝え合う

〈参考資料・教材等〉

ワークシート、教室の危ないものや場所の写真、危ないものや場所のイラスト（掲示用）